

〔補足説明〕ボールガイドポストセットの有効可動範囲

ー可動タイプー

■初期可動位置($\alpha=0$)の算出方法

ボールリテーナが可動開始時のブッシュ位置 $HS=L+Lb-Rp-Rb$

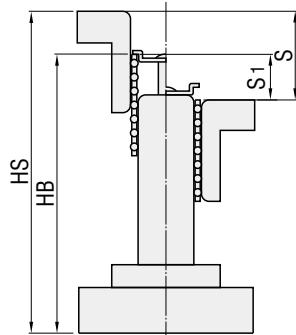
その時のボールリテーナの位置 $HB=L+Ms+5-t$

ブッシュ可動量 S とボールリテーナ可動量 S_1 の関係 $S_1=S/2$

■接触限界上位($\alpha=D$)の算出方法

接触上限時のブッシュの位置 $Hb=HS-D$

接触上限時のボールリテーナの位置 $Hr=HB-D/2$



D	Lr	Lb	Lh	Ms	t	(Rb)	(Rp)
20	50	50	30	20	1.6	1.0	1.0
25	50	50	30	20	1.6	1.5	2.0
32	60	60	40	25	1.6	2.0	2.0
38	70	70	50	29	2.0	3.0	2.0
50	90	90	65	42	2.0	3.0	2.0

①()寸法は参考値です。

■ボールリテーナの可動限界下位の算出方法

その時のボールリテーナ位置 $Hr=密着長+5+Lh+Lb$

ボールリテーナの移動距離 $S_1=HB-Hr$

ブッシュの移動距離 $S=2\times S_1=2\times (HB-Hr)$

ブッシュの位置 $HS-S$

■ブッシュの可動限界下位の算出方法

ブッシュの位置 $10+Lh+Lb$

■接触限界下位($\alpha=D$)の算出方法

まず、ブッシュとボールリテーナの最大接触長時のブッシュとボールリテーナの位置を算出(ブッシュの位置=ボールリテーナの位置)

$HS-S_0=HB-S_0/2$ の時の S_0 を算出

その時のブッシュ、ボールリテーナの位置 $Hb=Hr=HB-S_0$

そこからさらに下げていく時 $Hr-S/2-(Hb-S)+Rb=Lb-D$ の S を算出

その時のブッシュの位置 $Hb=HB-S_0-S$

L : ポスト長
 Lr : ボールリテーナ長
 Lb : ブッシュ高さ
 Lh : ホルダ高さ
 Ms : ストップバのMAX可動量
 t : ストップバの皿部の厚み
 Rp : ポストのR
 Rb : ブッシュのR

ー固定タイプー

■初期可動位置($\alpha=0$)の算出方法

ボールリテーナが可動開始時のブッシュ位置 $HS=L+Lb-Rp-Rb$

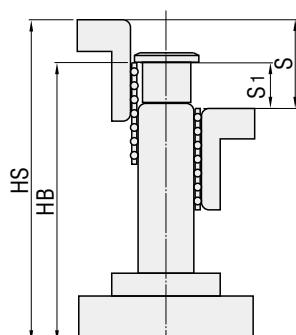
その時のボールリテーナの位置 $HB=L+K$

ブッシュ可動量 S とボールリテーナ可動量 S_1 の関係 $S_1=S/2$

■接触限界上位($\alpha=D$)の算出方法

接触上限時のブッシュの位置 $Hb=HS-D$

接触上限時のボールリテーナの位置 $Hr=HB-D/2$



D	Lb	Lr	Lh	K	(Rb)	(Rp)
25	50	50	30	20	1.5	2.0
32	60	60	40	25	2.0	2.0
38	70	70	50	30	3.0	2.0
50	90	90	65	40	3.0	2.0
60	100	100	75	50	3.0	2.0

①()寸法は参考値です。

■ボールリテーナの可動限界下位の算出方法

その時のボールリテーナ位置 $Hr=密着長+5+Lh+Lb$

ボールリテーナの移動距離 $S_1=HB-Hr$

ブッシュの移動距離 $S=2\times S_1=2\times (HB-Hr)$

ブッシュの位置 $HS-S$

■ブッシュの可動限界下位の算出方法

ブッシュの位置 $10+Lh+Lb$

L : ポスト長
 Lr : ボールリテーナ長
 Lb : ブッシュ高さ
 Lh : ホルダ高さ
 K : ストップバ高さ(ソバ部除く)
 Rp : ポストのR
 Rb : ブッシュのR